








赤ちゃんの入院スケジュール(低出生体重)

患者様用

氏名

様

主治医

経過 月 日	出生当日	生後1日目	生後2日目	生後3日目	生後4日目	生後5日目～退院日
目標	 授乳が順調に進み、体重2300g以上になる 					
検査	血液型検査			黄疸の検査	黄疸の検査	黄疸の検査(5日目まで)
	血糖や炎症反応、呼吸状態の検査を行います					代謝異常の検査(5日目)
注射・点滴	低血糖や炎症反応が高ければ、点滴・抗生剤投与を行います。低血糖や炎症反応に異常がなければとくに治療は必要ありません。					
内服薬	出血予防にビタミンKを内服します					ビタミンK内服 (生後5日目)
処置	 毎日体重を量ります。出生後より生理的体重減少により体重が一時的に減少します。 お臍が取れるまで、お臍の処置をします(しおりを参照してください)					
栄養	状況により授乳を開始します。体重増加が不良の場合には3時間後との授乳を行います。 赤ちゃんの飲みが緩慢な場合や体重増加が緩やかな場合には点滴を行うことがあります。					
清潔	ドライテクニックを取り入れているので生後5日目(退院の日)より沐浴をします 衣類の交換は毎日行います 					
説明	授乳指導があり、その後授乳を始めます	 赤ちゃんの状態と希望があれば、お母さんと一緒に過ごします(母児同室)	体重が2300g以上で順調に増えていれば、お母さんと一緒に退院できます 			

注意:現時点で考えられる予定であり、今後検査・治療を進めていくにしたがって変わることがあります。

パスコード:02-001-04

徳山中央病院ベビー室

2014年2月改訂